

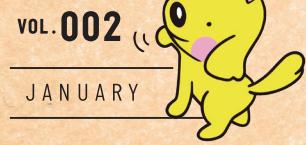
患者さん中心の透析医療を追い求めて。

ONE!

Kokuradaiichi hospital



2022
VOL.002
JANUARY



ONE!
002

2022年1月21日 スポーツ皮膚疾患を専門とする皮膚科医

発行／小倉第一病院

小倉第一病院 想い出の一丁目一番地

私のONE!



皮膚科 部長 大森 俊
プロフィール
2021年より皮膚科部長に着任。
スポーツ疾患を得意とし東京オリ
ンピックではスポーツクライミング
競技の救護医も務める。

院長との出会いが私の一番の思い出

私の一番の思い出は中村秀敏院長との出会いですね。2017年のフットケアイベントで知人を通じて初めてお会いしました。それ以来どういうわけか気に入っています。ただいろいろあるごとに声をかけていただき食事に連れていってもらったり、面倒見のいいお兄ちゃんという存在ですね。実は小倉第一病院への転職は自ら志願して就職させてもらつたんです。医局を離れるというのは医師人生でも大きな決断ではあります。医局を離れるといつのようにやりなさい」とサポートしてくれる中村院長と一緒に働くことにやりがいを感じています。

これまで小倉第一病院は透析医療を軸とした医療を行なってきましたので、基本的に高齢者の患者さんが多い病院です。これから皮膚科を盛り立てて、いろんな世代の患者さんにご来院いただいて、賑わうような病院作りを、中村院長そして小倉第一病院の仲間たちと一緒に取り組んでいこうと思っています。



医療法人真鶴会 小倉第一病院

〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下到津1丁目12-14
TEL:093-582-7730 FAX:093-592-7689

【今回の特集】

東京オリンピック スポーツクライミング競技の救護医を務めた皮膚科部長の大森医師。プライベートではボルダリングを趣味とし、日本山岳・スポーツクライミング協会 スポーツクライミング医学科学委員会委員長まで務めています。「スポーツ疾患」を専門に幅広い皮膚疾患に取り組みます。

「スポーツでの皮膚疾患」を専門に 幅広い皮膚科治療に取り組む



忙しい社会人の仕事帰りや、学生さんの
学校帰り・部活帰りに合わせた夜間外来もスタート

昨

年から皮膚科部長に着任しました大森です。私の専門は「スポーツ皮膚疾患」です。もちろん湿疹・皮膚炎、いば・魚の目・たこ・蜂窓織炎や帶状疱疹、短期入院で行う腫瘍切除、高齢者に割と多い水疱性類天疱瘡など基本的な皮膚疾患に関してはしっかりと対応しています。

これまで地域の先生方が悩まれていた「皮膚疾患で入院を受けてくれる病院が少ない」という課題に対しても軽症から中等度で入院加療が良さそうな症例はだいたい受けられますので

さて、専門のスポーツ皮膚疾患についてですが、私は東京オリンピックパラリンピックの救護医を務めたほどスポーツが好きなんです。プライベートでボルダリングにハマり、公式の競技大会で救護医を行なっていましたら、そのまま東京2020スポーツクライミング競技の救護医になりました。

スポーツによる創傷や感染症などの治療や処置

コンタクトス

ポーツではトンズラヌス感染症

などの感染症にも対応していました。

INFORMATION
【皮膚科外来】月曜・水曜・木曜・土曜第3)
【夜間診療】水曜17:00~20:00
【出身大学】産業医科大学医学部
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医
日本フットケア・
足病学会認定フットケア指導士
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
巻き爪矯正技術3TO(VHO)ライセンス

皮膚科部長 大森 俊

す。思春期特有の皮膚疾患への対応も得意としておりニキビやアトピー性皮膚炎に悩んでいる学生さんたちのお役に立てばと考えています。そのため、忙しい社会人の仕事帰りや、学生さんの学校帰り・部活帰りに合わせた夜間診療もスタートしました。何か皮膚疾患でお困りの際はいつでもご相談ください。

